

# 激闘ノルマンディ 正誤表

2007年12月17日

## 《ルール訂正》

以下の訂正の多くは、日本版発行人が英文ルールを翻訳する際に生じた誤解釈で、ゲームバランスに多大な影響を及ぼす重大なエラーも含まれています。プレイされる際は、対戦相手の方と必ずこれらの項目を確認してください。お買いあげいただいた方々には、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。

6.21項(変更) ルール本文の説明では、ドイツ軍の歩兵師団も同一師団効果の特典を得られる表現になっていますが、正しくは、ドイツ軍で同一師団効果の特典を得られるのは、装甲師団と装甲擲弾兵師団のみで、歩兵師団は移動力にかかわらず、同一師団効果の特典を得ることができません。また、英連邦軍の歩兵師団と空挺師団も、同一師団効果の特典を得ることができません(機甲師団は得られます)。アメリカ軍の場合、機械化されている歩兵師団は同一師団効果の特典を得られますが、それ以外の歩兵師団は(たとえ3個連隊が同一ヘクスでスタックしていても)同一師団効果の特典を得ることができません。

7.32項(変更) ルール本文の説明では、2以上の戦闘結果を適用する際、退却とステップ損失を「組み合わせる」適用できる表現になっていますが、正しくは「退却またはステップロスどちらかで」全ての数字を適用しなくてはならず、両者の組み合わせで適用することはできません。

13.38項(追加) 「じゅうたん爆撃を実行できるのは、1回のゲームにつき、1回のみです。」を追加してください。

14.21項(変更) 「全滅したドイツ軍ユニット」の連合軍獲得VPの表で、ドイツ軍司令部、歩兵師団、許容移動力値が「9」の歩兵連隊が全滅した場合は「2VP」となっていますが、正しくは「1VP」です。

地図の図表(訂正) ゲームターン表示欄の「年月」の表記が、1ボックスずつ左にずれています。第1ターンは「7月19~21日」ではなく「7月16~18日」です。リプレイ記事の見出しにある年月の表記も、これに伴って読み替えてください。

プレイ補助シート/表(訂正) 右下の「B 司令部の戦闘指揮」の2段目「ドイツ軍が防御を行う際」の戦力比修正は「右に1列」ではなく「左に1列」です。

研究記事(訂正) P31の「包囲救出作戦の実例」の図で、ヘクス1807にいる米第2歩兵師団に置かれるべきトラックマーカーが抜けています。この師団は、機械化されており、同一師団効果の特典を受けることができます。

リプレイ記事(訂正) 記事の中で、オーバーランを実行したユニットが、損害を被ったにもかかわらず、移動をそのまま継続している説明が数箇所ありますが、ルール本文5.56項にあります通り、オーバーランを実行して攻撃側に損害が出たなら、そこで移動を停止しなくてはなりません。

## 《明確化》

1) 5.48項に示されている「ドイツ軍の移動力修正の緩和」が開始されるのは、1ユニット以上の米軍機甲ユニットが地図外突破を行った「次のターン以降」であり、14.22項にある「3個師団の9ユニット全てが地図外突破した次のターン以降」ではありません。

2) 7.24項に示されているパットン将軍の修正適用上限は1回のゲームターン中に行える修正の上限を示しています。つまり、1つの攻撃やオーバーランに「2列」の修正を適用するか、または2つの攻撃ないしオーバーランにそれぞれ「1列」の修正を適用するかを選択できます。連合軍通常移動フェイズと連合軍戦闘フェイズのそれぞれで「上限2」ではありません。(英文ルールの表現は、曖昧ではありますが10.26項で" in any one Game-Turn"と記されているので、1回のゲームターンに「計2列」と解釈するのが妥当と思われる)。

3) 14.21項に示されているVP計算において、同一師団に所属する、移動力が「6」の歩兵連隊が全て全滅した場合、VP計算上は「歩兵師団1個」と同様に扱います。